

# ★ まちづくり ★ ニュース



ホームページ

<https://tokiwadai.net/>

269号

★ 2024年5月30日



常盤台の景観を守る会  
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

## — 都心低空飛行問題について —

### ○ 裁判はいま

5月21日(火)13時30分、東京地方裁判所103号大法廷で、原告側口頭弁論が原告二人によって30分ほど行なわれました

中間判決が9月20日11:00~103号大法廷であるそうです。傍聴についてはいつも通り抽選がある予定です。

今回、右陪席判事が交替し、裁判官全員が入れ替わりました。今回は、裁判官交代に伴う「弁論更新」である、とも、裁判長の宣告がありました。9月20日の中間判決に関して、皆様のご参加を「強く」要望します。と羽田問題を解決する会が訴えています。

### ○ 管制官と機長の連絡ミスや整備不十分か事故多発

今月10日に福岡空港で羽田行き日航機が停止線を越え、別の飛行機が離陸を中止。

23日には羽田駐機場で日航機2機が主翼を接触しました。原因には管制官たちとのやりとりを巡るミスや人手不足による整備の問題が潜んでいると航空評論家が指摘しています。

### ○ 相変わらず新ルートでの問題頻発

5月羽田新ルート、大韓航空KAL2106便、離陸後東京タワー真上を通過。気象条件による緊急回避で管制官も了承していたとか。それでも海側への回避をすべきで、都心上空を避難経路とすることの重大さは頭の隅にも浮ばないのでしょうか。過密都市の頭上が航空路とされていることが当然のようになってきています。

### ○ 「岩ノ湯」さんへ訂正とお詫び

大変申し訳ないことをしました。

前号で「松ノ湯」の廃業という記事を書きましたが、「松ノ湯」ではなく「岩ノ湯」さんでした。訂正して失礼をお詫び致します。

更に申し訳ないことに板橋区には「松ノ湯」さんが他に存在しているので、そちらにも迷惑がかかっていましたら重ね重ねの失礼をお詫びいたします。

### ○ ジューン・ブライド シルバニアの結婚式

ときわ台駅でシルバニア達の教会での結婚式が模型になっています。写真に収めている人の姿も見かけます。

ジューン・ブライドと良く言われますが、由来には諸説あるそうです。

マーチ・ウィンド(3月の風)エイプリル・シャワー(4月の雨)メイ・フラワー(5月の花)ジューン・ブライド(6月の花嫁)と昔教わったような…有名なメイ・フラワー号もここから来た名前です。“風や雨に育まれて咲く花、その花に囲まれて花嫁になると幸せになる”という言い伝えがあるそうです。

### ○ 「開業110周年 東武東上線」 のテレビ放送

NHKテレビ総合6月2日(日)13:05~45「中川家礼二の沿線いちオシ」という番組で開業して110年になる東上線沿線の特集するそうです。常盤台住宅地の歴史を紹介するためとして景観を守る会のHPの写真の提供を求められました。特に取材もなく、お笑いトークを交えながらの軽い紹介のように思えます。

## 「ギャラリー服部」今年かぎり

日本書道美術館そばの「ギャラリー服部」が今年いっぱい営業をやめるそうです。

地域のために個展やコンサートの開催などに使用され、常盤台の文化的施設として貴重な存在でした。

今年、活動の会場に予定している方は早めに申し込むことをお勧めします。

常盤台の景観を守る会では十月三十一日、十一月十二日まで、常盤台の各戸地図（昭和二十年・三十六年・現在の三種類）を展示する予定です。ご自分の住んでいる場所やお隣に、過去にはどんな人が住んでいたか、誰しも興味があると思います。

景観を守る会も、地域のための活動にギャラリーを利用して頂きました。このギャラリーによって常盤台の歴史や東上線百年展開催やときわ台駅と南宇都宮駅との関係が知られることにもなりました。

京都の龍谷大学の学生たちの研究発表の場にもなり、様々な講演や会議の場としても利用させて頂きました。駅に近く、スリッパに脱ぎ換えなくてもよく、トイレなどの設備も行き届き、受付の方達も品があり、お茶を頂きながら小鳥が飛んできたりする日本風の庭園を眺めて静かなひとときを過ごすことができました。

ここに代わる施設が今のところ見当たらないのが残念です。

## 町会の総会に出て

五月十一日、常盤台一・二丁目町会の総会に出てみました。役員中心に一般住民六人の十五人ほどの集まりでした。女性役員が辞めたようですが、どうも女性の存在意義は認めているものの、お祭りの際のおでんの作成やお茶の接待に必要なようで、今の女性達がそんな期待に添うために役員になろうと思うか疑問でした。役員会の意向に反するような意見も幾つか出しましたが、前向きに採り上げていくかどうか、度量が問われます。会員数が年々減少していく中で、地域の人が意欲を失うような組織であってほしくないと思いました。

## 「まちづくり協議会」傍聴報告

例の「ときわ台駅周辺地区まちづくり協議会だより」が全戸配布されたそうです。第二回の協議会が五月二十九日（水）十九時から、上板橋の教育科学館二階で行われました。

参加者は二十名（町会長と商店会長十二名十参加応募者三十一名の中から選ばれた八名）中十七名で、傍聴者は七名でした。

驚いたのは傍聴者に配られた資料が帰りには全て没収だったことです。それほどにしてまで秘密にしたいまちづくりとは何でしょう。

同様な手法でなされたという上石神井と大山の事例が見本として挙げられていました。上石神井はいざ知らず、大山の現在のまちづくりは果たして適当な事例と言えるでしょうか。板橋区の名所と言われたハッピーロードのアーケードはなくなり、裁判も起きています。

## 常盤台公園のはなづくり

ビオラの類がまだ彩りを見せていますが、チューリップは枯れて今年の春の役目を終えました。

金魚草が一時はみずばらしかったのですが、途中からどんどん遅くなって凄く勢いで咲いていました。今はもう大人しくなっています。

皇帝ダリアの苗をHさんからいただき、ビオトープの傍に植えたのですが、昨夏の暑さのせいか、誰かに折られた苗もあって、花芽を持たずに枯れてしまいました。

Hさんも気にかけてくださっていたようで、Nさんを通じてまた苗を譲ってくたさるというお話し、喜んでご好意を受けることにしました。今年こそは無事美しい花を楽しんで貰いたいと思います。

来年の花壇については確実な情報が無いのでなんとも言えませんが、一応チューリップの準備はしておきたいので、資金源のマーマレードはHさんのご好意で既に出来上がっています。都知事選の時にでもぜひお求めください。バザーの実施如何に関わらずマーマレードは販売しますのでよろしくお願い致します。

